

健康とくらし

第205号 2009年11月号

<隔月発行>

発 行○和歌山中央医療生活協同組合
〒640-8390 和歌山市有本138-14

編 集○機関紙委員会

題字は和歌山生協病院、畠 伸弘医師

※住所等変更のさいはご連絡下さい。



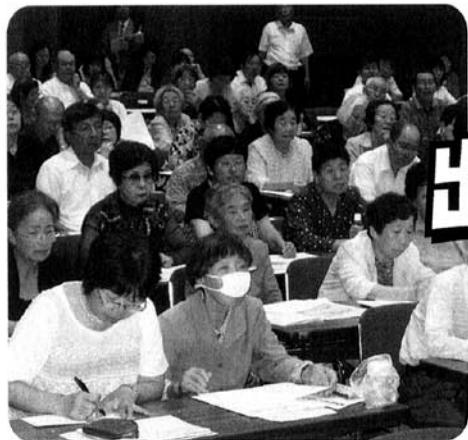
楽しくやろら！

9月25日（金）東地区のみなさんが「出会い・ふれあい・支えあいを広めよう！」と犬鳴山にバスツアー。生協強化月間成功に向けて楽しくやろら！

秋を訪ねて — 和歌山城 —

■ 目 次

- 組合員活動交流集会 ————— 2~3
- 原水禁世界大会に参加して・水俣病大検診 — 4
- 後期高齢者医療制度廃止を! ————— 5
- なんでも相談村 ————— 5
- 読者のひろば・歌は思い出とともに ————— 6
- ハイキング・パズル ————— 7



いのちの大運動で >>>>>>>>

出会い ふれあい 支えあい

安心・元気なまちをつくろう

—第21回組合員活動交流集会に250名がつどう—

九月十二日（土）、今年も組合員活動交流集会が岩出市総合保健福祉センターで開催されました。日頃のとりくみを交流しながら組合員仲間増やし、増資など目標をやりとげるパワーを獲得するのが目的で、組合員、役職員あわせて二五〇名が参加しました。

午前中は医療生協通信教育「高齢期のいきいき生活」テキスト執筆者の一人、神戸女子大・近畿大学豊岡短大非常勤講師の阿江善春先生に「老いとこころの健康」をテーマに、長年、病院でケースワーカーとして勤めてこられた経験をもとに、ストレスと心身の健康問題、こころの健康、高齢者と社会、医療生協とのつながりなどについてお話しいただきました。

国民医療費を削減しようとすると、医療保険制度を悪くして「患者になれない病人」を作り出すのではなく、いつまでも安心して医療を受けることができる仕組みを公的責任で保障しながら、一方で人生における様々な過労や無理、ストレスで病気になる人を減らすことが大事だとし、



ゆううつな気分から病気に進んでいく過程の中で、ふがいない自分やわかつてくれないと「なぜ私がこんな目に遭わなければならないのだろう。何も悪いことをしていないのに」と因果応報と結びつけて嘆いたり、だれぞれと比較する

続いて田畠専務理事より医療生協強化月間方針についての基調報告があり、月間では「四課題年間目標の八割達成と三つの『あい』（出会い・ふれあい・支えあい）を広げる一万人対話をひろげよう」と提案がありました。

午後からは五つの交流会に分かれて各地区それぞれのとりくみを交流しました。

第一交流会 医療生協ウェルカムパーティ交流会
新しく加入された組合員さんをあたかく迎えながら、河西地区のとりくみを学びました。参加された方からは「せっかく組合員になつていて、ただいたのにそのままにしておくのではなく、医療生協のよさを知つてもらうことは大切」と感想が寄せられました。



べて不運であるのはなぜなのかと怒る人がいるが、このなぜ？の問いには本来答えはない。他者との支えあい、コミュニケーションをうまくとれることでストレスが和らぎ、老いや病気があるまま引き受け生きていくことができるようになる。また、そうしたつながりが病気を防ぐことにもなるとし、関連して「人の話を聴く」ということについての設問を会場の参加者でおこないました。「生老病死が近づいている今、その重さを感じた」「深い意味のある話で、生き方について考えさせられた」などの感想が寄せられました。

第二交流会 サークル活動体験と交流
フラワーアレンジメント、ヨガ、健康・美容体操、太極拳、手品、シニアエクササイズ、歩こう会など多彩な活動が紹介され、実演もおこな

いました。継続することや仲間づくりが大事、場所の問題や男性の参加を募るなど課題も明らかになりました。

第三交流会 高齢者昼食会実践交流会



東地区は食材の小道具やふりつきの歌などで寸劇にして楽しく紹介、河西地区は毎月開催、花見時期は外で食べるなど工夫されていて、南地区は開催ごとに参加人数を増やし新たな組合員加入や助け合い、支える担い手づくりにもつながっていることが報告さ

れ、参考にしてぜひとりくみたいと感想が出されました。

第四交流会 支部・班活動交流会



各地区の支部活動や自分の班の活動について特徴や苦労している点、工夫していることなど参加者全員から発言がありました。その中で、活動を続けていくには楽しいこと、参加して役に立つたと思えることが大事であること、地域の高齢者の方が近所の人と話したい、交流したいという強い要望を持つていてることが報告されました。

第五交流会 仲間ふやし・担い手ふやし交流会

他団体の集まりで血圧測定、検尿などの健康チェックをおこなったり、バスツアーや友人を誘う中で組合員になつてもらつた経験や職員と地域を訪問した統一行動など、月間に向け仲間ふやしのヒントが得られた交流会になりました。

健康診断を受けましょうと一声を



④健康診断や予防接種をお勧めください。特に大腸がん検診は各支部で100人以上の方に普及しましょう！

組合員のみなさんへおねがい



①医療生協の組合員を増やしてください。医療生協の事業や運動を紹介する新しいリーフレットができています。組合員の方は増資のご協力を！

地区や支部の楽しい取り組みへ参加を

⑤各地区主催のバスツアーや歩こう会など楽しいとりくみに組合員でないお友達をお誘いして医療生協を知る機会をたくさんつくりましょう！



健康チェック班会を開きましょう



②健康チェック班会を開きましょう。班会に組合員でない方もお誘いしてお試し班会で健康チェックを！

平和といのちを守る取り組みを広げてください



⑥国民の力で政権交代させた今、私たち自身の運動の力を強めることができが力となります。「核兵器のない世界を」「介護保険制度の改善署名」「後期高齢者医療制度の廃止を求める緊急請願署名」など平和といのちを守るとりくみを広げてください！

医療生協の健康づくりにもお誘いを



③医療生協の支部や班の健康づくり体操や運動に誘い合って参加を！

核兵器のない世界を

原水爆禁止世界大会・長崎に6名参加

八月七日～九日、長崎で原水爆禁止世界大会が開催され、医療生協・民医連から六名が参加しました。九月十二日の組合員活動交流集会の中でも参加者のみなさんから一言ずつ報告がありました。今回初めて世界大会に参加された長嶋興嗣さんの感想文をご紹介します。

長嶋 興嗣さん

(東地区四ヶ郷支部)

原水禁世界大会・長崎大会

に初参加させていただきあり

がとうございました。「核兵器も戦争もない世界の実現を」のスローガンで盛り上がった大会でした。

開会式、被爆者の体験講話などすべて感動しましたが、

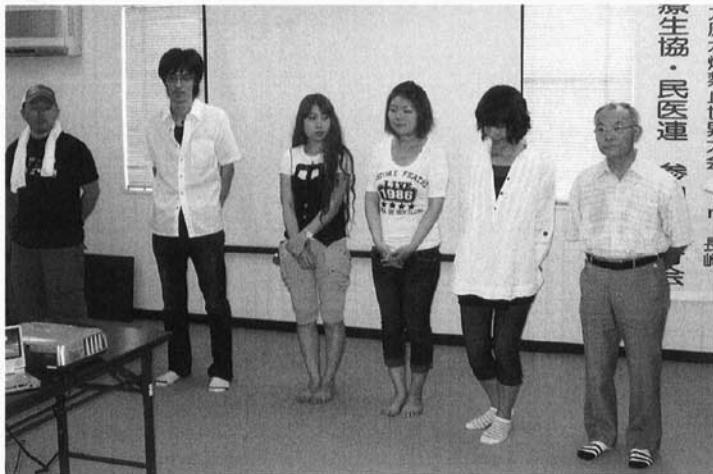
特に動く分科会の「佐世保基地めぐり」に参加して、その実態について非常に興味を持ちました。高齢であるガイドさんのお話を聞きながら、改めてアメリカの言いなりになつてている実態を知り怒りで

いっぱいになりました。日本の国土でありながら、アメリカ軍が優先して住宅や道路などを使用していること、佐世保市民の苦労などが聞けました。

最後に北海道、静岡の人たちとの交流もでき、和歌山に帰つて国際署名などの活動にもつとがんばろうと思いまし

た。和歌山県民、市民に平和の実現を訴え続けていきたい

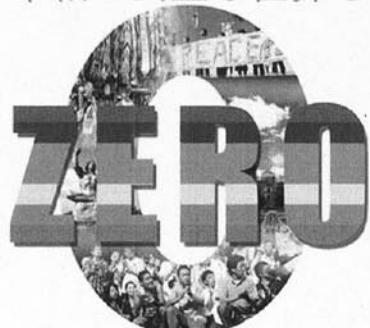
と思います。



原水禁世界大会・長崎
参加者6名のみなさんです。暑い中、おつかれさまでした。

長嶋 興嗣さん
(東地区)
森 和也さん
(和歌山民医連)
大林万里子さん
(生協病院)
中村 安成さん
(生協病院)
山本 静香さん
(生協病院)
山本美穂子さん
(河西診療所)

核兵器のない
平和で公正な世界を



原水爆禁止
2009年世界大会

「水俣病を終わらせるな！」
住民検診に全国から応援

九月二〇、二一日、熊本不知火海沿岸住民検診があり、

熊本民医連の応援要請に応えて和歌山民医連から河西診療所長井戸医師、生協病院看護師の東尾さん、妹背さんの三名が参加しました。今回の検

診は熊本・鹿児島十七会場で行われ、不知火海沿岸地域にかつて住んでいた方、不知火海で獲れた魚介類を食べた方で手足のしびれ、こむら返り等の症状がある方を対象としたもので、水俣病被害の全貌解明、潜在被害者の救済にむすびつけるための住民健康調査という二つの目的を持つて無料でおこなわれました。

検診後、受診した105名の方の九割に症状が見られ、水俣病認定や救済に必要な所見書や診断書を発行したと実行委員会が記者会見をおこないました。国は特措法可決でいました。國は特措法可決で水俣病に幕引きを図ろうとしていますが、救済地域外での被害の広がりやチツソが汚染されていますが、排水を止めた一九六八年以降に生まれた住民で症状が診ら

れたことから、今後国の責任で実態調査の上全容を解明すると共にすべての被害者が救済されなければなりません。

参加した井戸所長コメント



私が参加した天草龍ヶ岳体育馆には二日間で200名あまりの方が訪れる予定だった。館内二面にシーツとロープを張り作られた簡易の診察室十五室、そこに近畿や福岡から馳せ参じた医師と看護師が常駐、問診聞き取りを行うスベースにはこれも全国各地から参加した若きパラメディカルスタッフが多数待機、その他裏方等総勢100名ほどの医連職員が従事。素朴で簡単な会場だが、水俣病を終わらせ得はないという参加者の熱い想いに満ち溢れていた。そして実際に訪れた方々を診察してみて水俣病の広がりに驚き、まだまだ患者さんが存在することを痛感した。

後期高齢者医療制度 廃止しかない！

昨年に引き続いて
怒りの不服申請

昨年、和歌山ははじめ全国で
おこなわれた後期高齢者医療
制度に対する不服審査請求。

「保険料が高額で払えない」
「保険料を年金から天引きし
ないでほしい」「七五歳の年

齢によって差別医療が導入さ
れることは憲法違反だ」「戦

争で苦労して生き
てきたのに長生き
して悪いような扱
いを受けるのは人
権蹂躪だ」などの
意見書をつけて一
万人を超える高齢者の方から
提出されました。

今年も今年度の保険料通知

が届いた七月半ばから「保険
料が倍になっている」「こん
な金額よう払わん」と驚き
と怒りの声が聞かれるようにな
りました。七五歳以上の高
齢者の医療の中身を粗末なも
のにする差別医療に対して、
明らかに憲法違反であり、医
師会も制度そのものに反対し
たり、慎重な対応を望む意見
を表明しています。

九月九日、二〇〇人の参加
者で和歌山市役所前から県庁
まで「高齢者医療制度は廃止



ひとりで悩まず、まず相談

生きるための
『なんでも相談村』
実行委員会事務局

電話073-436-3520

和歌山市湊通丁南1-1-3名城ビル2階
和歌山県地評内

第二回「生きるためのなんでも相談村」開かれる！

厳しい労働・生活情勢を反映し
前回を上回る方が来村！

十五の団体がつくる実行委
員会主催の相談村は今年三月
初めて開かれ、野宿を余儀な
くされている方二三人が生活
保護の申請をおこないまし
た。その後の労働者をとりま
く情勢がますます厳しくなつ
ている、すぐに解決できない
深刻なものがあることを受け
け、九月二一日、和歌山城西
の丸広場にて第二回相談村が
開村されました。

突然の解雇、賃金・残業代
未払い、借金、生活保護申請、
査請求書を手渡しました。

「後期高齢者医療制度を廃
止し、国民皆保険を守る」を

医療・介護・年金、健康、子
育て、修学援助、家庭内暴力、
法律相談など専門家が相談に
応じました。またカレーの炊
き出しが用意されたり、これ
から必要となる防寒服や毛布
なども支援者から集められま
した。約一〇〇人のボラン
ティアが支えました。

相談を終えて健康チェック
に来られた女性は血圧が一八
〇もあり聞けば薬が切れてい
たとのこと。「子どものこと
で相談できてよかったです。休み
明けに医者に行く」とほつと
した表情でした。この日は四
人が相談に来られました。



九月九日、二〇〇人の参加
者で和歌山市役所前から県庁
まで「高齢者医療制度は廃止

です。

読者のひるば

検査の基準値どうして?

私は定期的に健康診断や血液検査を受けていますが、医療機関によって正常の基準値が微妙に異なります。統一できないものでしようか?

紀美野町 阪上 松作さん

和歌山生協病院検査課に尋ねました。

各医療機関で行っている検査は検査試薬や機械が統一されておらず、基準値(正常値)は各医療機関それぞれで決めているのが現状です。ただ、生協病院の検査室も属している和歌山臨床衛生検査技師会、その上部団体の日本臨床衛生検査技師会が今年になつて統一すべく動き出しまし

た。和歌山県では十月末から十一月にかけて集めたデータを日本臨床衛生検査技師会に預けて基準値(正常値)を設定します。今年度中に設定す

るのは難しいですが、来年度

には設定されると思われます。

検査室 水口 尊博さん

自分の足で

東地区歩こう会「ススキの生石高原」、申し込もうと思

います。それぞれの季節のいろんな仲間との生石ハイキングを思い出しながら、自分の足で歩けるうちにどこか焦りを感じている自分がいます。

和歌山市 山本 滋子さん



故郷の空



♪歌いましょう、
懐かしのあの歌、この歌。♪

思い出とともに⑦

夕空晴れて
秋風吹き
月影落ちて
鈴虫鳴く
思えば遠し、故郷の空
ああわが父母、
いかにおわす

すみゆく水に
秋萩たれ
玉なす露は

すすぎにみつ

思えば似たり、故郷の野辺

あれと遊ぶ

※この歌につながるみなさんの思い出をハガキの余白に書いてお送りください。「健康とくらし」に掲載させていただいた方には記念品をお送りします。

あつあつ! みそ煮込みうどん

こってりめの甘辛みそ味で名古屋風。

【材料】2人分

うどん	2玉
鶏むね肉	1/2枚
油あげ	1/2枚
ねぎ	2本
卵	2個
かまぼこ	4切れ
かつおだし	4カップ
調味料	
〔A〕八丁みそ	20g
白みそ	10g
みりん	小さじ2杯弱
黒砂糖	8~10g

【下ごしらえ】

鶏肉は一口大のそぎ切りにする。油あげは熱湯をかけて油抜きし、1.5cm幅に切る。ねぎは4~5cmの長さに切る。

【作り方】

- ① ボウルにAの調味料を入れよく混ぜ合わせ、そこにだし汁を加えて溶きのばす。
- ② ①を鍋に入れ煮立て、鶏肉、油あげを入れ再び煮立ったらうどんを加え煮る。
- ③ 鶏肉に火が通ったらねぎを加えて卵を割り入れ好みの加減に火を通して、かまぼこをのせる。好みでエノキやしいたけも入れるとおいしいです。

調理師の

ためして クッキング^⑨

これから寒くなりますが
ことこと煮込んで
身体ポカポカ。



1人分 505kcal

診療案内

※11月より変更します。

和歌山生協病院附属診療所

受付 午前8:00~11:30 夜診4:30~7:00 診療開始時間 午前9:00~夜診5:00~

月	診療	午 前				午後	夜 診		
		内科		外科	内科 特 診				
		新患	予約診						
火	小西	診療	畠	本田	坂口和	上垣内	三谷見		
水	小西	内田	畠	三谷見	田端	村井 神経内科	内田 糖尿病 交代診療		
木	小西	土生	畠	三谷尚	上垣内	土生			
金	内田	診療	村井	本田	田端	畠	糖尿病 診療		
土	交代診療				交代診療				

生協こども診療所

受付 午前8:30~12:00 夜診4:00~7:00

午前診	午後診	夜診
佐藤 木津		佐藤
佐藤	特診(佐藤) 予防接種	木津
木津	特診(木津) 予防接種	佐藤
木津	赤ちゃん外来 予防接種	
佐藤	予防接種	木津 特診(佐藤)
交代診療	予防接種 火・水・木 火・金 1:30 4:00 7:30	いすれも午後 火・水・木 火・金 1:30 4:00 7:30

中之島診療所

受付 午前8:30~11:30

生協芦原診療所

受付 午前8:30~12:00 夜診4:30~7:00

午前	夜診
宮本	
山本	
山本	
三谷尚	
山本	
小西	
山本	

●時間外・深夜・休日の急患は、生協病院へご相談下さい。

●往診等のご相談は各診療所まで

事業所の所在地・電話番号

和歌山生協病院	和歌山市有本143-1	☎ (073)471-7711(代)
在宅介護支援センター和歌山生協病院		☎ (073)474-2711
訪問看護ステーション・レインボー		☎ (073)474-8737
ヘルパーステーション・協同		☎ (073)471-7728
和歌山生協病院附属診療所	和歌山市有本141-1	☎ (073)471-8171
生協こども診療所	和歌山市有本144-17	☎ (073)476-4455
//	診療予約電話自動受付	☎ (073)471-0099
中之島診療所	和歌山市中之島880-2	☎ (073)422-3476
中之島デイサービス		☎ (073)422-2003
中之島第2デイサービスいこら	和歌山市中之島867	☎ (073)422-3551
生協芦原診療所	和歌山市雄松町2丁目55	☎ (073)423-4349
訪問看護ステーション・生協みなみ		☎ (073)435-5661
河西診療所	和歌山市平井66-1	☎ (073)451-6177
おおみや診療所	岩出市宮50-1	☎ (0736)61-6151
総合介護支援センター デイサービスげんき	海南市沖野々394-3	☎ (073)487-3388

●介護認定や介護サービスに関するご相談はもよりの事業所にお問い合わせ下さい。

河西診療所

受付 午前8:30~12:00 夜診5:00~7:00

午前	夜診
月 井戸	井戸
火 井戸	
水 井戸	坂口
木 内田	
金 井戸 検査中本	井戸
土 交代診療	

おおみや診療所

受付 午前8:30~12:00 夜診4:30~7:00

午前	夜診
奥村	奥村
奥村	
奥村	奥村
奥村	
奥村	小西
奥村	(交代診療)

いのちに格差があつてはならない

上映実行委員会主催

映画「いのちの山河～日本の青空II～」上映！

12月3日(木)和歌山県民文化会館小ホール

上映時間は未定

岩手県旧沢内村（現西和賀町）深沢村長が国に先駆けて乳児、老人医療費を無料化し、1962年全国で初めて乳児死亡率ゼロを達成した。

この映画は原点となる憲法25条生存権といのちの輝きを見つめた映画です。

お問い合わせは ☎ 073-474-5123 医療生協まで

一 料 金	《前売》大人 1200円
	中高生 800円
《当日》大人 1500円	《当日》大人 1500円
	中高生 800円

い。め。予。防。に。努。だ。さ。き。て。い。た。だ。す。す。と。保。存。用。と。し。て。配。布。し。ま。す。参考に。虹のネットワーク九月号」を

喘息や心不全など慢性の呼吸器・心疾患をお持ちの方、透析を受けている方、重症な糖尿病の方は、インフルエンザにかかる場合重症化しやすいとされています。新型、季節型を問わずインフルエンザはせき、くしゃみによる飛沫やウイルスが着いた手や身体を介して感染します。ですから予防策として、手洗いやうがいを実行しマスクをつけます。

●気をつけて！
インフルエンザ対策



いま、和歌山中央医療生協は
 ●組合員数-----26,006人
 ●出資金-----994,095,890円
 ●一世帯平均-----38,225円
 出資額-----2009年9月末日現在
 和歌山中央医療生活協同組合
 〒640-8390 和歌山市有本143-1
 ☎ 073-474-5121 FAX 073-475-4288
 医療生協のホームページ
<http://www.w-min.com/medic>